

外部評価

FTSE4Good Index Series  FTSE4Good	FTSE Blossom Japan Index  FTSE Blossom Japan	MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 2020 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 MSCI日本株女性活躍指数 2020 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)		
S&P/JPX カーボン・ エフィシエント 指数 	「DBJ環境格付」 最高ランク 	ブラチナ くるみん 	健康経営優良法人 2020 (大規模法人部門) 	WCMS認証 

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	270,000,000株
発行済株式の総数	124,826,552株
株主数	9,471名
1単元の株式数	100株
大株主(上位10社)	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日立製作所	39,031	33.39
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	26,884	23.00
三菱UFJリース株式会社	4,909	4.20
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,943	3.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,589	3.07
MSIP CLIENT SECURITIES	1,562	1.34
CREDIT SUISSE SECURITIES (USA) LLC SPCL. FOR EXCL. BEN	1,356	1.16
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,245	1.07
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	968	0.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	943	0.81

(注) 1. 当社は自己株式7,940,996株を保有していますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式についてのご案内

【事業年度】毎年4月1日から翌年3月31日まで
【剰余金の配当の受領株主確定日】毎年3月31日および9月30日
【定時株主総会の基準日】毎年3月31日
【株主名簿管理人】東京証券代行株式会社
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
【郵便物送付先】〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
東京証券代行株式会社 事務センター

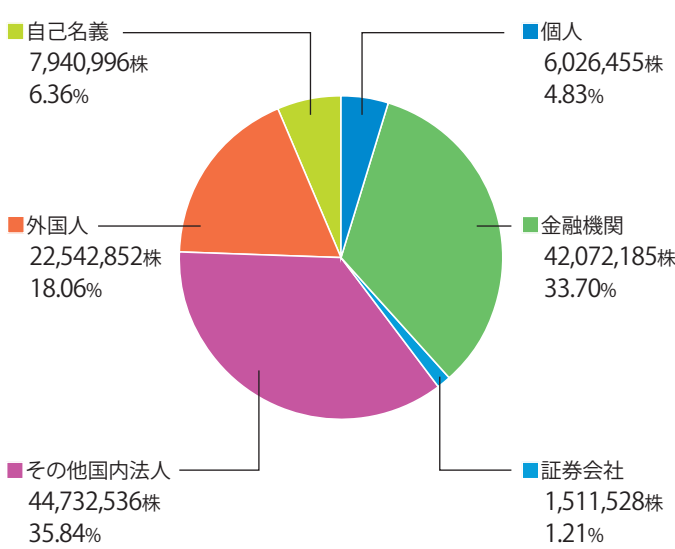
【お問い合わせ先】0120-49-7009

※三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店において特別口座に係るお手続きの取次を行っております。

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	日立キャピタル株式会社 Hitachi Capital Corporation
本社	〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号 西新橋スクエア
創業	1957年9月10日
資本金	99億83百万円
連結従業員数	5,727名
連結取扱高 (第2四半期累計)	7,988億32百万円

株式の所有者別分布状況 (2020年9月30日現在)



日立キャピタル

HITACHI
Inspire the Next

証券コード：8586

株主通信 —業績・重要トピックスのご報告—

第64期 第2四半期連結累計期間
2020年4月1日から2020年9月30日まで

社長メッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第64期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～9月30日)の株主通信をお届けいたしますので、ご高覧いただき、当社グループへの一層のご理解を賜りたいと存じます。

当連結累計期間における当社グループは、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を踏まえ、社員を含めたステークホルダーの皆様の安全と健康を最優先に、テレワークや時差出勤などの活用による感染リスクの低減、事業継続のためのBCP・BCMの徹底、さらには、ウィズコロナにおけるトップラインの回復に努めてまいりました。

その結果、日本事業における再生可能エネルギー事業の売電収入が業績に寄与したことなどにより、取扱高や売上収益、税引前四半期利益などの主要項目においては、期初見通しを上回りました。そこで、これらの業績を踏まえ、株主の皆様への利益還元につきましては、中間配当金40円とさせていただきます。

さて、一方で、本年9月、当社は三菱UFJリース株式会社(以下、三菱UFJリース)と経営統合に向けた経営統合契約および合併契約を締結いたしました。これは、2016年5月に三菱UFJリースと締結した資本業務提携に基づき、企業価値向上にむけた経営形態のあり方や重点分野、さらには事業シナジーなどについて、継続的に協議・検討を行ってまいりました結果、合併による経営統合が最善の道であるという一つの結論に達したものであります。

今回の経営統合により、両社はビジネス領域の相互補完や経営基盤の強化などを図ることで、領域、規模ともに業界屈指のグローバルプレイヤーとなります。経営統合後の新会社は、世界各地でリース会社の枠を超えたアセットビジネスを展開、お客様に新たな価値を提供し、持続的な社会価値の創造を実現してまいります。株主の皆様におかれましては、さらなるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期連結決算の概況

	(単位:百万円)		
	期初見通し	実績	期初見通し比
■取扱高	702,700	798,832	114%
■売上収益	219,500	223,850	102%
■売上総利益	64,800	63,895	99%
■税引前四半期利益	16,300	17,707	109%
■親会社の所有者に 帰属する四半期利益	11,800	12,633	107%
■中間配当金	40円	40円	±0円



三菱UFリース株式会社との経営統合を発表

―業界屈指のグローバルプレイヤーへ―

日立キャピタル株式会社
執行役社長 兼 CEO
川部 誠治



三菱UFリース株式会社
代表取締役社長
柳井 隆博

めざす姿：Voyager to the Frontier

―リース会社の枠を超えて―

注力領域

社会資本/ライフ

環境・エネルギー

モビリティ

販売金融

グローバルアセット

経営統合の目的

1 **ビジネス領域の相互補完**

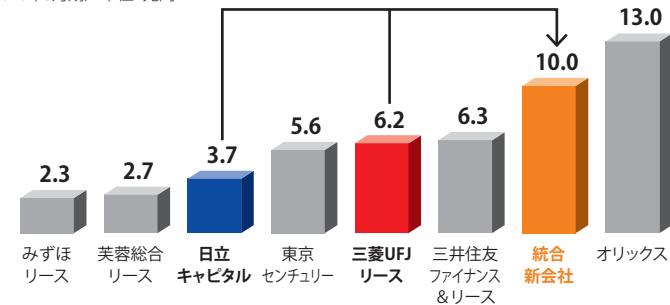
2 **経営基盤の強化**

3 **新たな価値創造**

経営統合後の姿

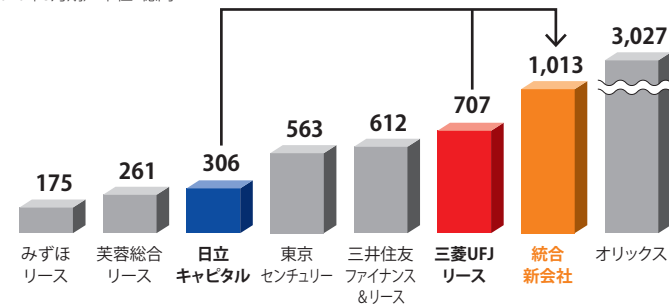
総資産 10兆円

2020年3月期／単位：兆円



純利益 1,000億円超

2020年3月期／単位：億円



当第2四半期連結決算業績(税引前四半期利益の概況)

■日本事業 <税引前四半期利益の概況(単位：百万円)>

アカウントソリューション

7,912 9,891

期初見通し 実績

重点事業(環境・エネルギー、モビリティ、ライフ、販売金融)が順調に推移したことにより、税引前利益は期初見通し比125%となりました。

ベンダーソリューション

3,275 3,622

期初見通し 実績

良質資産の維持(貸倒れの低水準維持)およびコスト削減効果などにより、税引前利益は期初見通し比111%となりました。

■グローバル事業 <税引前四半期利益の概況(単位：百万円)>

欧州

6,991 7,077

期初見通し 実績

英国コンシューマーファイナンス事業の力強い回復、ならびにモビリティ事業の大陸展開が牽引し、取扱高は期初見通しを大きく上回り、税引前利益も期初見通しを達成しました。

米州

1,229 1,645

期初見通し 実績

トラックファイナンス事業(米国・カナダ)の構造改革が奏功し、足元の取扱高は前年を上回る水準まで回復しました。さらに、資産の良質化(貸倒費用の減少)により、税引前利益も期初見通し比134%となりました。

中国

624 884

期初見通し 実績

香港地区における新たなパートナー連携を通じた営業基盤強化により、取扱高は期初見通しを大きく上回り、税引前利益も期初見通し比142%となりました。

ASEAN

749 ▲342

期初見通し 実績

タイでは新規事業の取り組みなどにより拡大、シンガポールにおいてもモビリティ事業が回復し、取扱高は期初見通しを達成しました。税引前利益も同地域(タイ、シンガポール)では期初見通しを上回る水準となりました。

ビジネス領域の相互補完

両社の特徴

特徴

日立キャピタル

三菱UFリース

販売金融

コーポレートファイナンス

欧州に強み

日本に強み

日立ビジネス
(重要な金融パートナー)

不動産ビジネス
(証券化ファイナンス、不動産投資)

海外地場ビジネス
(UKコンシューマーファイナンス等)

グローバルアセット
(航空、鉄道貨車、海上コンテナ)

共通の注力重点分野

社会インフラ、環境・エネルギー、モビリティ等

両社の強みのある分野

	コーポレート ファイナンス	海外地場 ビジネス	販売金融 サプライヤー	ベンダー	ヘルスケア	環境・ エネルギー 太陽光	風力	海外インフラ	不動産 リース	金融 投資	モビリティ	グローバルアセット 航空	鉄道貨車	海上コンテナ	企業投資	BPO
統合新会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
日立キャピタル		●	●	●	●	●	●		●		●					●
三菱UFリース	●	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	
川※								●								

※ 川：ジャパン・インフラストラクチャー・イニシアティブ株式会社

合併比率・統合新会社の概要

合併比率
三菱UFリース：日立キャピタル

1 : 5.10

日立キャピタルの株式1株に対して
三菱UFリースの株式5.10株を割り当て

(1) 商号	三菱HCキャピタル株式会社
(2) 本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
(3) 代表者の役職・氏名(予定)	取締役会長(代表取締役) 川部 誠治 取締役社長(代表取締役) 柳井 隆博
(4) 事業内容	各種物件のリース、各種物件の割賦販売 各種ファイナンス業務
(5) 資本金	33,196百万円
(6) 決算期	3月31日

経営統合の日程

経営統合契約及び合併契約締結に関する取締役会決議日及び契約締結日	2020年9月24日
臨時株主総会基準日公告日	2020年12月16日(予定)
臨時株主総会基準日	2020年12月31日(予定)
臨時株主総会決議日	2021年2月下旬(予定)
最終売買日	2021年3月29日(予定)
上場廃止日	2021年3月30日(予定)
本経営統合の効力発生日	2021年4月1日(予定)